

## 外環道開通後の利便性向上

2018年6月2日、東京外環自動車道が開通してから、約1年が経過しました。その後、交通量の変化は、外環道だけではなく、首都高、さらには一般道にまで広く及び、利便性が向上しています。例えば・・・。

### ■高速道路の交通状況

- 埼玉・千葉間(東北道⇄東関東道)の交通は都心を経由していたが、約8割の交通が外環道へ転換
- 首都高JCTの4車線化(2箇所)の効果もあり、中央環状内側の首都高(中央環状含む)の渋滞損失時間が約3割減少

- 埼玉と千葉が都心を経由せず繋がり、時間短縮を実現。バス会社では、同じ人数の運転士で4往復/日から6往復/日に増便できるようになるなど、生産性向上に寄与

### ■一般道の交通状況

- 市川・松戸市内の主要な一般道路の交通量が約1割減少し、渋滞損失が約2割減少
- 市川松戸線の通過時間が最大で約4割短縮し、快適な走行が可能に
- 市川市内の生活道路の急ブレーキ回数が約5割減少し、安全性が向上



外環道開通式典



高谷JC

### ～自民党員募集のお願い～

1. わが党の綱領・主義・政策等に賛同される方
2. 満18歳以上で日本国籍を有する方
3. 他の政党の党籍を持たない方

◎党員：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

◎家族党員として入党するには、同一世帯に一般党員1名が必要です。

※詳細は事務所までお問い合わせください。



## プロフィール

- 1972年 香川県高松市生まれ(47歳)
- 1996年3月 東大法学部卒、読売新聞社。政治部配属、首相官邸・厚生労働省を担当。
- 2005年9月 第44回衆議院議員選挙にて初当選。
- 2014年9月～ 外務大臣政務官として中東・欧州・広報戦略を担当。
- 2016年8月～ 外務副大臣として米国を中心に、南北アメリカ・中東・アフリカを担当。
- 2017年8月～ 内閣総理大臣補佐官に就任【現職】
- 2017年10月 第48回衆議院選挙にて4期目の当選を果たす。

選挙区：千葉県第五選挙区(市川市・浦安市)  
当選4回(衆議院)

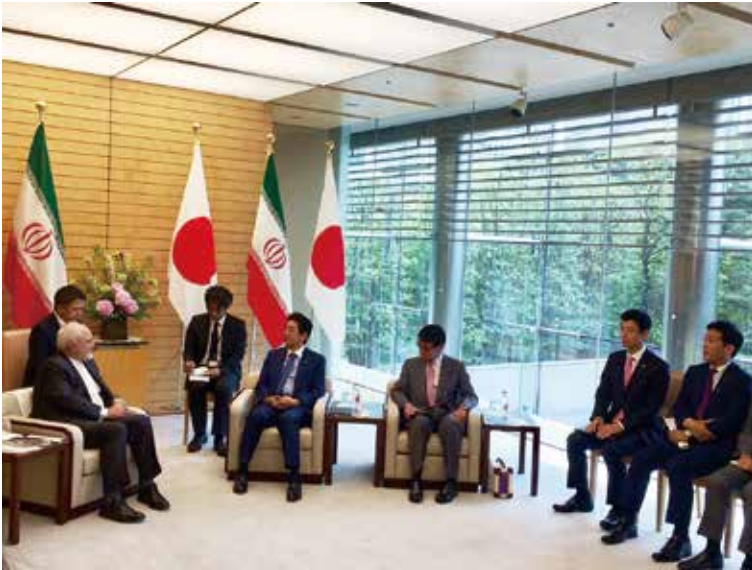
随時更新中 是非ご覧ください。

- Youtube 「そのけん情報」で検索!
- FACEBOOK 蘭浦 健太郎 で検索!
- Twitter @sonourakentaro
- HP URL <https://www.sonoken.org/>

### ■ 蘭浦健太郎事務所 ■

- 地元事務所** 〒272-0021 千葉県市川市八幡 2-16-20-203  
TEL: 047-318-1001  
FAX: 047-336-8801
- 会館事務所** 〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院第一議員会館 321号室  
TEL: 03-3508-7305  
FAX: 03-3508-3305

# 活動報告



イランのザリーフ外相による安倍総理表敬



カーメル駐日エジプト大使との会談



サイバーの国際会議での基調講演[エストニア]



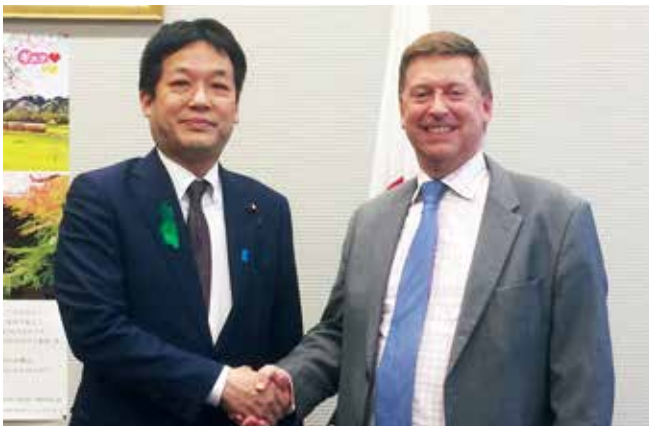
フリストゥリディス外相と会談[キプロス]



マケイ外相との会談[ベラルーシ]



ルアク首相と会談[東ティモール]



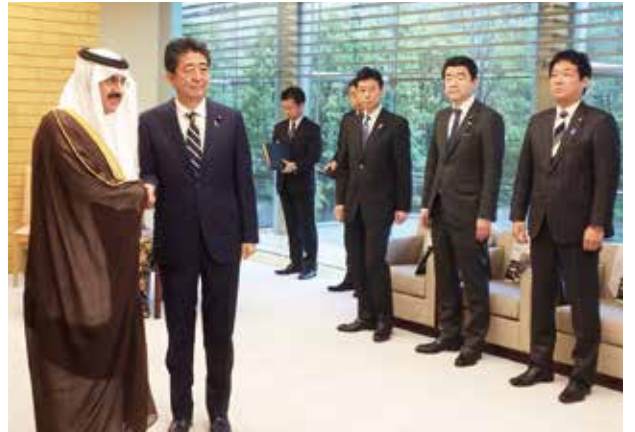
マデン駐日英国大使と会談



マハティール首相との会談[マレーシア]



日ベトナム首脳ワーキングランチ



サウジアラビアのアイバーン国務相による安倍総理表敬



マダガスカル建国59周年記念レセプション



国際観艦式[マレーシア]



講演会



国会見学での挨拶



国政報告会



市川卸売市場初荷式



勉強会での司会



餅つき大会

## 東西線の混雑緩和対策について

ラッシュ時の混雑は200%前後であった東西線ですが、この度メトロは、混雑緩和や定時運行率の上昇に向けて、2025年までに1,200億円投資し、各駅の大規模改良を行い、東西線の利便性を向上させます。国も協力をし、実現を目指します。

### 折り返し設備整備

飯田橋駅～九段下駅間で折り返し設備が整備されることで交差支障が解消され、折り返し列車と後続列車の同時運行を実現します。

### ホーム延伸等の大規模改良

茅場町駅にて、ホームを40メートル延伸することで、エスカレーターやエレベーターの増設が可能となり、乗り換えがスムーズになります。

### ホーム・コンコース拡幅等の大規模改良

木場駅にて、世界初の工事を採用し、ホームとコンコースの拡幅を行うことにより、混雑緩和を実現します。

### 線路・ホーム増設等の大規模改良

南砂駅にて、線路やホームの増設、駅施設の配置変更等の大規模改良を行い、駅ホーム上の混雑を緩和します。



## 京葉線の羽田空港直通運行に向けて

JR京葉線の新木場以東が開業してから30年が経過しました。それまで総武線が担ってきた東京～千葉間のJRネットワークは京葉線の開通で大きく変化し、利便性が向上した一方、混雑が未だ深刻化しています。これを打開すべく、新木場から南船橋までの複々線化を早期に実現する必要があります。



また、JR東日本は昨年7月、「変革2027」において、将来のビジョンを発表しました。その中に「羽田空港アクセス線」があります。これは、JR東日本が計画する、羽田空港と田町、大崎、新木場などを経て東京都心を結ぶ鉄道新線です。3ルートありますが、中でも京葉線は「臨海部ルート」にあたり、りんかい線とつながっている京葉線への直通を想定しています。実現すれば、新浦安駅～羽田空港まで約30分と劇的な時間短縮が実現するだけでなく、地元への経済効果も期待できます。引き続き、県や市、JRと連携してまいります。

## 令和時代に合った社会保障制度改革

令和の時代には、人生100年時代や人口減少社会の到来等の構造変化に対応した、新しい「この国のかたち」の基礎となる社会保障改革が必要です。その中で「現役世代」・「高齢者」の人数のバランスはその重要な要素の一つですが、一定年齢以上を一律に「現役世代」・「高齢者」とする現在の構造を維持したままでは、財政の持続可能性に影響するため、概念の見直しが必要です。また、人生100年時代における生き方や働き方の多様化には対応できないため、新時代における社会保障改革ビジョンが必要です。その一部をご紹介します。

### ●「勤労者皆社会保険」～人生100年時代のセーフティネット

- ・企業にお勤めの方は、雇用形態を問わず社会保険に加入 等

### ●人生100年型年金制度～選択できる年金制度へ

- ・受給時期の選択範囲の拡大、加入期間の延長、在職老齢年金の廃止 等

### ●雇用制度改革～雇用を縦にも横にも伸ばす

- ・兼業・副業の推進、70歳を超えても働くことのできる環境整備、若年層の就労促進、休暇制度改革 等

### ●医療・介護の提供体制改革～供給目線から国民起点へ

- ・医療提供体制の高度化、薬価制度改革、介護提供体制の高度化 等

### ●子育て支援～社会全体で子育てを支える仕組みへ

- ・幼児教育・保育の強化(幼児教育無償化、受皿整備の加速化、保育士の処遇改善) 等

